一体的実施事業について

みよし市地域包括ケア推進会議

みよし市福祉部保険健康課

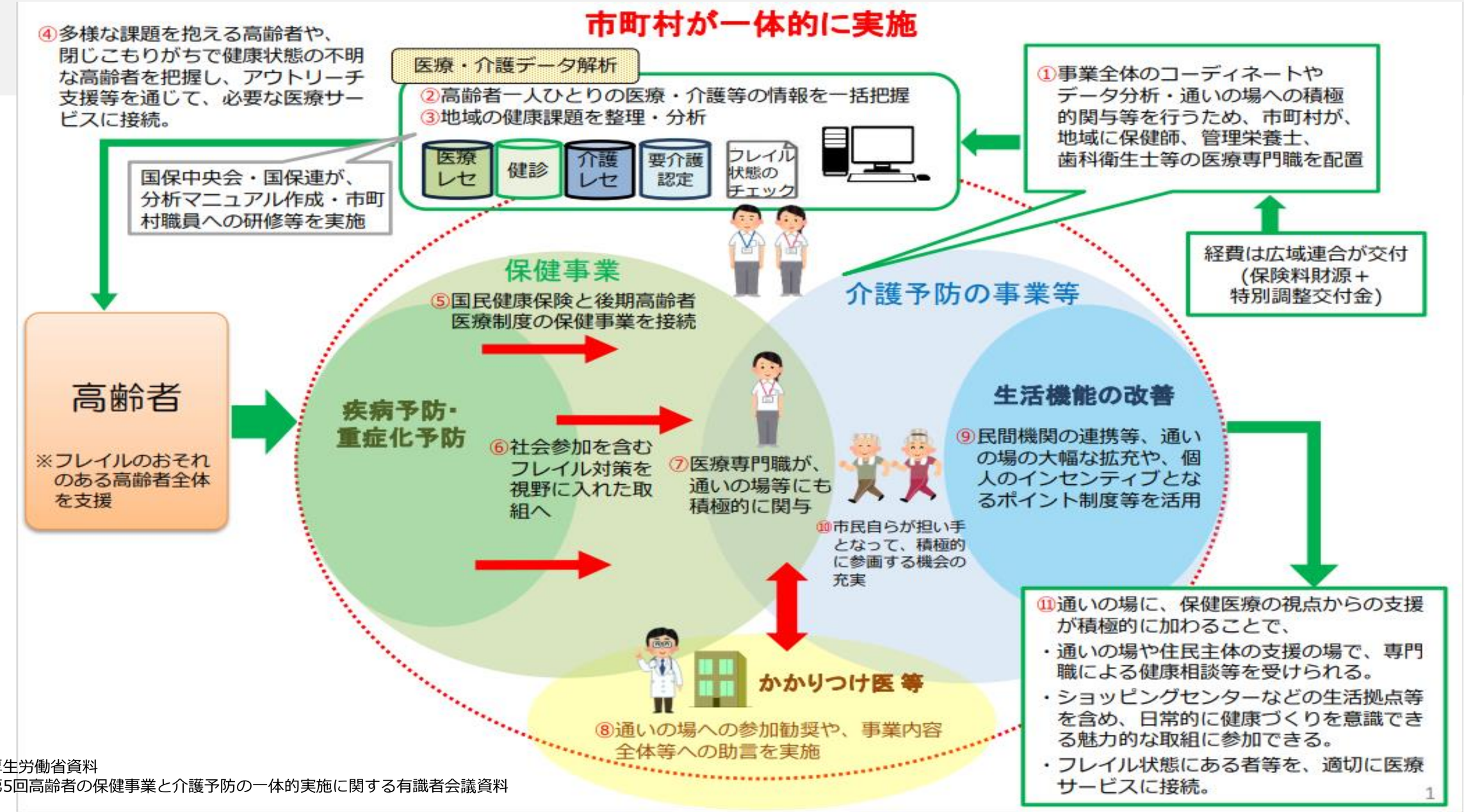
一体的実施事業とは

これまで保険健康課、長寿介護課がそれぞれ行ってきた健診等の保健事業や介護予防事業の取り組みを一体的に実施することで、高齢者がフレイル※を予防し、健康に生活できるようにするための事業です。

※フレイルとは、心身の機能が衰え、
要介護になるリスクがある状態

引用：鹿児島県後期広域連合HP

高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施の概要図



引用：厚生労働省資料
第5回高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施に関する有識者会議資料

取組体制

データの共有
支援ベースの共有

保健健康課

国民健康保険の保健事業
・後期高齢者健診
・特定健診（国保）
・糖尿病性腎症重症化予防事業

健康づくり事業
・がん検診
・健康教育・相談
・健康ボランティア活動　等

医師会・市民病院、歯科医師会、薬剤師会　等

一体的実施事業

1. ポピュレーションアプローチ
＜高齢者への集団的支援＞

・体力測定
・通いの場
・フレイルサポーター養成教室
・フレイル予防講座

2. ハイリスクアプローチ
＜高齢者への個別的支援＞

・低栄養
・服薬（多剤）
・糖尿病腎症重症化予防
・健康状態不明者

長寿介護課

介護保険制度の地域支援事業
・通いの場
・介護予防事業　等

地域包括支援センター

地域（おかよし、きたよし、なかよし、みなよし）での個別支援や通いの場での支援　等

一体的実施事業(一部紹介)

1. ポピュレーションアプローチ

体力測定
＜対象＞
６５歳以上の市民
＜方法＞
生活圏域毎に体力測定（握力、開眼片足立ち、２ステップ、TUG）を実施、結果説明。フレイル状況を確認し、運動を中心としたフレイル予防の健康教育・相談を実施。またフォロー教室を勧奨・実施。

＜R6年度＞

体力測定	フォロー教室（3回コース）			人数
10月18日㈮　26名	11月15日㈮　26名	11月22日㈮　18名	11月29日㈮　28名	98名
5月17日㈮　18名	6月14日㈮　11名	6月21日㈮　10名	6月28日㈮　12名	51名
7月22日㈪　16名	8月19日㈪　13名	8月26日㈪　13名	9月2日㈪　9名	51名
10月2日㈬　10名	10月23日㈬　8名	10月30日㈬　13名	11月6日㈬　11名	42名

一体的実施事業(一部紹介)

2. ハイリスクアプローチ

健康状態不明者への訪問
＜対象＞
前年度と前々年度の健診未受診・医療機関未受診者で、介護認定や昨年度までの把握者を除く者
＜方法＞
日常生活圏域ごとに実態把握として訪問

＜R6年度＞

対象者	訪問実施（実態把握）
30	26